※ 各年度の事業の概要

- 〇26 年度グローバルユースリーダー育成事業「シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」: 12 日間の船上研修及び国内 2 か所 (那覇・大船渡) への寄港、7 日間の海外研修 (日本青年のみ)
- ○25 年度グローバルリーダー育成事業:
 - 9日間の船上研修及び国内1か所(石巻)への寄港、7日間の海外研修(日本青年のみ)
- ○24 年度「世界青年の船」事業:
 - 19 日間の船上研修及び国内 3 か所 (那覇・神戸・大船渡) への寄港、7 日間の海外研修 (日本青年のみ)
- ○23 年度「世界青年の船」事業:
 - 35 日間の船上研修及び国外 2 か所 (インド・スリランカ) への寄港

1. 参加青年の成長にかかる評価

- (1) リーダーシップに関する評価
 - ①参加青年アンケート
 - ・事業がリーダーシップの向上にどの程度効果的か

	26 年度	25 年度	24 年度
5(非常にそう思う)	30. 9%	24.1%	15.6%
4 (そう思う)	35. 8%	41.8%	33. 2%
5と4の合計	66. 7%	65.9%	48.8%
平均点	3. 8	3. 7	3. 5

・(リーダーシップ・セミナーにおいて) グローバルな環境で求められるリーダーシップの概念と資質について理解できたか

	26 年度
5(よく理解できた)	33.8%
4 (理解できた)	43.6%
5と4の合計	77. 4%
平均点	4. 1

②事業前~事業後の自己評価

・リーダーシップについての6段階評価(26年度のみ)

	事前研修	陸上研修前	船上研修後	海外研修後
全青年平均	-	4. 1	4. 7	-
日本青年平均	3. 7	3. 4	4. 2	4. 4
外国青年平均	_	4. 9	5. 2	_

(2) マネジメントカに関する評価

①参加青年アンケート

・事業がマネジメント力の向上にどの程度効果的か

	26 年度	25 年度
5 (非常にそう思う)	21.6%	20.9%
4 (そう思う)	40. 2%	34.8%
5と4の合計	61.8%	55.7%
平均点	3. 7	3. 6

・(プロジェクトマネジメント・セミナーにおいて) プロジェクトマネジメントの概念について理解できたか

	26 年度
5 (よく理解できた)	21. 1%
4 (理解できた)	38. 2%
5と4の合計	59. 3%
平均点	3. 6

②事業前~事業後の自己評価(26年度のみ)

·企画力(6段階評価)

	事前研修	陸上研修前	船上研修後	海外研修後
全青年平均	-	4. 3	4. 8	_
日本青年平均	3. 6	3. 7	4. 4	4. 6
外国青年平均	-	5. 0	5. 3	-

·計画性(6段階評価)

	事前研修	陸上研修前	船上研修後	海外研修後
全青年平均	_	4. 2	4. 8	_
日本青年平均	3. 9	3. 6	4. 5	4. 6
外国青年平均	-	4. 9	5. 2	-

(3) 異文化対応力に関する評価

①参加青年アンケート

・事業が異文化対応力の向上にどの程度効果的か

	26 年度	25 年度	24 年度
5(非常にそう思う)	58. 8%	46.8%	37.0%
4 (そう思う)	29. 9%	37.3%	43.1%
5と4の合計	88. 7%	84.1%	80.1%
平均点	4. 4	4. 2	4. 1

②事業前~事業後の自己評価(26年度のみ)

·異文化対応能力(6段階評価)

	事前研修	陸上研修前	船上研修後	海外研修後
全青年平均	_	4. 8	5. 4	_
日本青年平均	4. 3	4. 3	5. 2	5. 4
外国青年平均	-	5. 3	5. 6	-

③ I D I (異文化感受性発達尺度) (26年度のみ)

	事業前	事業後	変化
異文化感受性(145 ポイ	ント中)		
認知度	120. 60	120. 60	±0
発達度	87. 84	87. 35	-0. 49
世界観プロフィール(5	ポイント中)		
違いの否定	3. 7	3. 88	+0. 18
転換	3. 5	3. 41	-0. 09
違いの最小化	2. 96	2. 65	-0. 31
違いの受容、適合	3. 65	3. 86	+0. 21

2. 各国との関係強化や日本への理解・関心の向上に関する評価

①参加青年アンケート

・(外国青年に対して)日本に対する印象は、プログラムへの参加でどのように変わったか

	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度
5 (とても良くなった)	66. 7%	59.2%	34.7%	47.7%
4 (良くなった)	26.0%	22.5%	38.9%	43.8%
5と4の合計	92. 7%	81.7%	73.6%	91.5%
平均点	4. 6	4. 4	3. 9	4. 4

・このプログラムは、あなたと他国の人々との相互理解に役立つと思うか。

	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度
5 (非常にそう思う)	69.1%	62.7%	43.6%	63.8%
4 (そう思う)	26.5%	32.9%	43.1%	28.4%
5と4の合計	95. 6%	95.6%	86.7%	92. 2%
平均点	4. 6	4. 6	4. 3	4. 5

②在外公館等アンケート

・(在外公館に対しての質問)この事業は、招へいされた外国青年の日本に対する関心・理解の向上にとって有意義だと思うか。

	グローバルユースリーダー	全事業合計	
	育成事業のみ		
5 (非常に有用)	5 か国	18か国	
4 (有用)	5 か国	7 か国	
3(どちらとも言えない)	なし	なし	

・(在外公館に対しての質問) この事業は、相手国と日本との関係強化という観点からみて、有用なツールだと判断するか。

	グローバルユースリーダー	全事業合計	
	育成事業のみ		
5 (非常に有用)	6か国	17か国	
4 (有用)	4か国	8 か国	
3(どちらとも言えない)	なし	なし	

・(各国政府に対しての質問)この事業は、相手国と日本との友好関係の促進に貢献していると思うか。

	グローバルユースリーダー	全事業合計	
	育成事業のみ		
5 (非常に有用)	8か国	18か国	
4 (有用)	2か国	3 か国	
3(どちらとも言えない)	なし	1 か国	

- 3. 社会貢献活動の促進や人的ネットワークの構築にかかる評価
 - ①参加青年アンケート
 - ・事業参加を通じて、社会貢献活動に参加したいという意欲を持ったか

	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度
5(非常にそう思う)	55.9%	42.4%	45.0%	62.3%
4 (そう思う)	35.8%	48.1%	42.7%	24. 1%
5と4の合計	91. 7%	90.5%	87.7%	86.4%
平均点	4. 5	4. 3	4. 3	4. 5

- ・本事業への参加を通して得た体験やネットワークを将来いかに活用しようと思うか。また、 どのような事後活動をしようと考えているか。(抜粋・26年度)
 - 開発の仕事ができるインターンシップ・プログラムへの参加と、IYEOを通じて日本社会に貢献することを計画している。
 - 福島にある 2011 年の災害で両親を亡くした子供のための養護施設で、子供たちに世界について教えたい。夢に向かって進み、国際的な環境に対して積極的になる後押しができるようになりたい。
 - ブラジルでイスラム教徒に対する理解を広める活動を行おうと計画している。さらに、 日本で教育・政治問題に取り組む決意を固めた。日本で英語教師となることを予定し ている。